



2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 朝日インテック株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7747 URL <https://www.asahi-intecc.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宮田 憲次
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 伊藤 瑞穂（TEL）(0561)56-1851
 半期報告書提出予定日 2026年2月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	71,266	15.9	24,372	40.1	24,143	43.5	17,214	40.4
2025年6月期中間期	61,491	13.2	17,395	28.9	16,821	24.9	12,261	24.9

（注）包括利益 2026年6月期中間期 24,378百万円（95.0%） 2025年6月期中間期 12,501百万円（28.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	64.56	—
2025年6月期中間期	45.14	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	195,870	158,671	80.6
2025年6月期	193,187	151,354	77.9

（参考）自己資本 2026年6月期中間期 157,775百万円 2025年6月期 150,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	24.23	24.23
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	—	—	46.10	46.10

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2026年6月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 40円31銭 記念配当 5円79銭

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,142	17.6	42,220	40.4	42,688	44.4	30,556	139.9	114.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年6月期中間期	265,332,300株	2025年6月期	271,633,600株
2026年6月期中間期	7,977株	2025年6月期	1,964,677株
2026年6月期中間期	266,657,562株	2025年6月期中間期	271,625,630株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2026年6月期を初年度とする新たな中期経営計画「Building the Future 2030」における成長戦略を着実に推進することで、2026年6月期においても、高い成長性を維持し、企業価値の拡大に努めていく所存です。

当社グループの当中間連結会計期間の業績は好調に推移し、下記となっております。

売上高は、メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移し、712億66百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

売上総利益は、売上高の増加や生産性改善に伴う売上総利益率の上昇により、503億11百万円(同21.1%増)となりました。

営業利益は、米国の販売強化を目的とした営業関係費用や研究開発費などにより、販売費及び一般管理費が増加したものの、243億72百万円(同40.1%増)となりました。

経常利益は、為替差損の減少により、241億43百万円(同43.5%増)となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券売却益による特別利益の増加により、172億14百万円(同40.4%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間における外国為替レート実績は、下記となります。

1 米ドル=150.74円(前年同期151.00円、比0.2%減)

1 ユーロ=175.79円(前年同期163.37円、比7.6%増)

1 中国元=21.15円(前年同期21.00円、比0.7%増)

1 タイバーツ=4.68円(前年同期4.39円、比6.6%増)

セグメントごとの経営業績は次のとおりであります。

(メディカル事業)

メディカル事業は、国内・海外ともに全地域において売上高が増加いたしました。

国内市場は、非循環器領域において末梢血管用の仕入製品が好調なため、売上高は増加いたしました。

海外市場は、循環器領域及び非循環器領域共に増加いたしました。循環器領域は、PCIガイドワイヤーを中心に、全地域において売上高が増加しております。

非循環器領域は、中国市場において脳・腹部血管系製品が減少したものの、米国・欧州・アジアなどにおいて末梢・腹部血管系製品が増加し、売上高が増加いたしました。

以上の結果、売上高は626億65百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

また、セグメント利益は、239億48百万円(同29.3%増)となりました。

(デバイス事業)

デバイス事業は、医療部材・産業部材ともに売上高は増加いたしました。

また、当期よりニッタモールド社を連結子会社化したことに伴い、当該会社の損益が当社グループの連結対象となっております。

医療部材については、米国企業向け循環器系検査用カテーテル部材の取引が増加したほか、ニッタモールド社の連結子会社化に伴い売上高が増加いたしました。

産業部材については、海外市場のレジャー関連取引が増加したほか、ニッタモールド社の連結子会社化に伴い売上高が増加いたしました。

以上の結果、売上高は、86億円(前年同期比50.2%増)となりました。

また、セグメント利益は、外部顧客への売上高の増加により、43億92百万円(同78.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産につきましては、総資産額が1,958億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億82百万円増加しております。

主な要因は、建設仮勘定が16億56百万円減少した一方、建物及び構築物(純額)が30億25百万円増加したことや、仕掛品が14億15百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、負債合計額が371億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億35百万円減少しております。主な要因は、短期借入金5百万円、長期借入金11億87百万円、賞与引当金が11億28百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、純資産合計額が1,586億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ73億17百万円増加しております。主な要因は、自己株式の取得及び消却をしたものの、親会社株主に帰属する中間純利益が172億14百万円発生したこと等により増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

メディカル事業・デバイス事業ともに、業績が好調に推移していることに加え、為替レートも期初の想定より外貨高で推移していることから、通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を上方修正しました。詳細については、2026年2月13日公表の「2026年6月期 通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,200	53,500
受取手形及び売掛金	15,767	16,652
電子記録債権	2,026	2,036
商品及び製品	9,408	9,167
仕掛品	8,785	10,201
原材料及び貯蔵品	6,458	7,111
その他	7,004	6,194
貸倒引当金	△291	△306
流動資産合計	103,359	104,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,523	35,548
その他(純額)	26,559	25,328
有形固定資産合計	59,082	60,876
無形固定資産		
のれん	110	60
その他	5,485	5,393
無形固定資産合計	5,595	5,453
投資その他の資産		
投資有価証券	19,389	19,600
その他	5,760	5,381
投資その他の資産合計	25,149	24,981
固定資産合計	89,827	91,311
資産合計	193,187	195,870

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,655	2,633
電子記録債務	424	693
短期借入金	2,387	2,381
未払法人税等	4,789	5,490
賞与引当金	2,868	1,740
その他	14,730	9,421
流動負債合計	27,856	22,359
固定負債		
長期借入金	6,633	5,446
役員退職慰労引当金	19	19
退職給付に係る負債	2,943	3,336
資産除去債務	197	200
その他	4,182	5,835
固定負債合計	13,976	14,838
負債合計	41,833	37,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,860	18,860
資本剰余金	21,779	18,872
利益剰余金	97,947	96,573
自己株式	△4,453	△18
株主資本合計	134,134	134,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,008	2,228
為替換算調整勘定	14,315	21,192
退職給付に係る調整累計額	99	67
その他の包括利益累計額合計	16,424	23,488
非支配株主持分	795	896
純資産合計	151,354	158,671
負債純資産合計	193,187	195,870

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	61,491	71,266
売上原価	19,941	20,955
売上総利益	41,549	50,311
販売費及び一般管理費	24,154	25,939
営業利益	17,395	24,372
営業外収益		
受取利息	48	100
受取配当金	81	48
補助金収入	155	122
その他	157	85
営業外収益合計	442	356
営業外費用		
支払利息	181	78
為替差損	784	319
その他	51	187
営業外費用合計	1,016	585
経常利益	16,821	24,143
特別利益		
投資有価証券売却益	23	629
貸倒引当金戻入額	100	—
特別利益合計	123	629
特別損失		
投資有価証券売却損	—	6
特別損失合計	—	6
税金等調整前中間純利益	16,945	24,766
法人税、住民税及び事業税	5,008	5,953
法人税等調整額	△355	1,560
法人税等合計	4,652	7,514
中間純利益	12,293	17,252
非支配株主に帰属する中間純利益	31	38
親会社株主に帰属する中間純利益	12,261	17,214

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	12,293	17,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△426	219
為替換算調整勘定	640	6,938
退職給付に係る調整額	△6	△32
その他の包括利益合計	207	7,126
中間包括利益	12,501	24,378
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	12,475	24,278
非支配株主に係る中間包括利益	25	100

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	16,945	24,766
減価償却費	4,693	4,461
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,084	△1,200
支払利息	181	78
のれん償却額	622	57
売上債権の増減額(△は増加)	772	390
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,599	1,213
仕入債務の増減額(△は減少)	41	△278
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,327	176
未払金の増減額(△は減少)	△688	82
未収入金の増減額(△は増加)	148	△58
前受金の増減額(△は減少)	△4,293	△6,060
その他	272	△558
小計	21,537	23,069
利息及び配当金の受取額	145	161
利息の支払額	△210	△78
法人税等の支払額	△3,188	△5,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,284	17,783
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,035	△2,372
無形固定資産の取得による支出	△214	△201
投資有価証券の取得による支出	△3,074	△2,062
投資有価証券の売却による収入	23	2,788
その他	287	889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,013	△957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△507	—
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	△4,622	△1,193
配当金の支払額	△5,533	△6,534
自己株式の取得による支出	△0	△10,553
リース債務の返済による支出	△206	△305
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,869	△18,586
現金及び現金同等物に係る換算差額	△495	1,607
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,906	△152
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	452
現金及び現金同等物の期首残高	35,658	53,200
現金及び現金同等物の中間期末残高	37,564	53,500

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当中間連結会計期間において、ニッタモールド株式会社及びその子会社NITTA M&T (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、当中間連結会計期間において自己株式4,344,600株の取得を行っております。この結果、自己株式が10,553百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、当中間連結会計期間において会社法第178条の規定に基づき自己株式6,301,300株の消却を行っております。

この結果、資本剰余金が2,907百万円、利益剰余金が12,080百万円、自己株式が14,988百万円それぞれ減少しております。当中間連結会計期間末における、資本剰余金は18,872百万円、利益剰余金は96,573百万円、自己株式は18百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	55,763	5,727	61,491	—	61,491
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,288	7,288	△7,288	—
計	55,763	13,016	68,780	△7,288	61,491
セグメント利益	18,518	2,457	20,976	△3,581	17,395

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	62,665	8,600	71,266	—	71,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,321	8,321	△8,321	—
計	62,665	16,922	79,588	△8,321	71,266
セグメント利益	23,948	4,392	28,341	△3,969	24,372

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(1) 種類別の内訳

前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	42,390	—	42,390
非循環器	9,506	—	9,506
OEM	3,866	—	3,866
医療部材	—	3,787	3,787
産業部材	—	1,940	1,940
合計	55,763	5,727	61,491

当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	47,450	—	47,450
非循環器	11,299	—	11,299
OEM	3,916	—	3,916
医療部材	—	5,419	5,419
産業部材	—	3,181	3,181
合計	62,665	8,600	71,266

(2) 地域別の内訳

前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	7,866	1,396	9,262
北米	11,130	1,786	12,916
欧州	11,555	232	11,788
中国	16,546	257	16,804
その他	8,664	2,054	10,718
合計	55,763	5,727	61,491

当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	8,307	1,927	10,235
北米	12,309	2,757	15,066
欧州	13,918	279	14,198
中国	18,976	346	19,323
その他	9,153	3,289	12,443
合計	62,665	8,600	71,266

(重要な後発事象)

該当事項はありません。